2023.08.06

MESSAGE NOTES

休息の時

マタイの福音書 11:28-29

ブラウン・ジェームズ

1. 休養の大切さ

詩篇 103:13-14 父がその子をあわれむように主はご自分を恐れる者をあわれまれる。主は私たちの成り立ちを知り私たちが土のちりにすぎないことを心に留めてくださる。

神様は私たちに休息を必要とするように創造されました。私たち人間は休まなければ生きていけません。天使、悪魔、霊的存在には休む必要はありませんが、神様は私たちが人間であることをご存知です。それゆえ私たちに休むように言われます。私たちを愛しており、私たちにとって何が最善であるかを知っておられるので、私たちに休むよう命じられるのです。

2. 霊的な休息

マタイの福音書 11:28-29 すべて疲れた人、重荷を負っている人はわたしのもとに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。わたしは心が柔和でへりくだっているから、あなたがたもわたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。そうすれば、たましいに安らぎを得ます。

イエス様は私たちの魂に休息を与えてくださいます。すべての心配や悩みを委ねることによって、私たちは霊的な休息を得ることができます。イエス様には世界の歴史の中で最も重要な使命があり、それを十分な休息をとりながら果たされました。

3. 良い行いと信仰による行い

エペソ人への手紙 2:10 実に、私たちは神の作品であって、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって造られたのです。神は、私たちが良い行いに歩むように、その良い行いをあらかじめ備えてくださいました。

人生でただ良いことをすることと、神様があなたにそうするように用意してくださったことをすることには違いがあります。**たくさんの良いことをすることで一日がいっぱいになり、最も重要なことをする時間がなくなることがあります。**

Ⅰテサロニケ人への手紙 5:16-18 いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべてのことにおいて感謝しなさい。これが、キリスト・イエスにあって神があなたがたに望んでおられることです。